

受付番号

. .

## 令和3年度第2期 研究活動等支援員制度利用申請書

令和 ●● 年 ×× 月 △△ 日

ジェンダー協働推進室長 殿  
下記のとおり申請します。

※申請書記入日を記入ください。

申請者	(フリガナ) 氏名	センバル イケコ 千原 池子	<input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/> その他
	職名	准教授	職員番号 12345678
	所属部局 (分野)	医学部保健学科母子看護学講座 (〇〇学分野)	
	連絡先	TEL : 098-895-xxxx E-mail : xxxxx@med.u-ryukyu.ac.jp	
	研究活動等支援員制度 利用実績の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	希望する 支援員の人数	<input type="checkbox"/> 1人 <input checked="" type="checkbox"/> 2人	
	学内にいる配偶者	*配偶者・パートナーが女性研究者の場合のみ名前を記入 ( )	

支援を必要とする理由 (募集案内 2.①～④に該当する項目について、研究時間を十分に確保することが困難な状況を具体的に記述してください)

★記述のポイント：  
学内外の仕事、プライベートにおける家事・育児・介護の負担等について書いてください。  
例) 現在、大学で授業を週6コマ担当していることに加え、学内で××委員長、〇〇委員、△△委員、□□委員、また学外で▲▲委員を兼任しています。また、プライベートでは、フルタイムの共働きで3歳、5歳の子どもを育てています。さらに、昨年12月に名護に住む母が要介護3に認定されたため、週2回名護まで介護を行うため通う必要があります。こういった事情から研究時間を捻出することが大変難しく、研究活動等支援員制度を申請いたします。  
※産休・育休からの復帰、子どもの年齢 (特に乳幼児)、単身での子育て、周囲に頼れる人がいない等、差し支えない範囲で具体的にお書きください。  
※学内外における要職の状況や外部資金による研究活動の状況についてもお書きください。

研究内容 (具体的に記述してください)

★記述のポイント：  
1. これまでの研究成果 (科研費等、外部資金の獲得の実績についてもお書きください)  
2. 研究目的 (何を明らかにするのか)  
3. 上記の研究目的を果たすため具体的に何をするのか (実験、翻訳、調査など)  
4. 研究期間 (上記の目的を果たすためにどのくらいの期間必要か)  
5. 見込まれる研究成果

<p>研究活動等支援員の業務内容（現在の研究内容の関連性がわかるように具体的に記述してください）</p> <p>★記述のポイント： 「3. 具体的に何をするのか（実験、翻訳、調査など）」のうち、研究活動等支援員がかかわる業務について具体的に書いてください。 教育活動への支援を予定されている方は、どのような活動を研究活動等支援員の業務内容にするのかも書いてください。</p>			
<p>研究活動等支援員の業務内容と次世代研究者育成との関係（期間中、支援員をどのように育成するのか、支援員が活動を通して得られる成果や効果等について記述してください）</p> <p>★記述のポイント： 支援員をどのように育成するのか、支援員が活動を通して得られる成果や効果等について書いてください。</p>			
<p>研究活動等支援員制度を利用した場合の研究計画・研究成果等（具体的に記述してください）</p> <p>★記述のポイント： 「研究活動等支援員の業務内容」があることで、「教育・研究内容」において見込まれる成果がどのように改善されるのか具体的に書いてください。</p>			
利用希望期間	令和3年11月1日～令和4年3月31日		※令和3.11.1-令和4.3.31 の中で制度利用希望期間を ご記入ください。
最近1年間に参加された ジェンダー協働推進室 主催事業 (研修・セミナー等)	スキルアップセミナー リーダーシップ研修 かなさん介護セミナー ダイバーシティ推進セミナー	未来共創フォーラム イクボスセミナー メンタリングセミナー	
受入研究者 (※PD等の場合のみ記入)	私は、申請者（ ）の受入研究者として、申請者が研究活動等支援員制度を利用し、研究活動を行うことを承諾します。		
	(フリガナ) 氏名	印	
	職名	職員番号	
	所属部局 (分野)	( )	
	連絡先	TEL : E-mail :	

※ 該当する口に☑印を付してください。

※ 記載された個人情報は、厳重に取り扱い、本制度の実施以外の目的で利用することはありません。